

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松波 恒彦
幹事：平野 好道
クラブ委員長：犬嶺 達郎
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/



第1566回例会

～新世代のための月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2012年9月13日(木) 晴 第10回

司会：湯澤信雄 会場副委員長
斉唱：「我等の生業」
ゲスト：地区ロータリー第2760地区 西名古屋分区
ガバナー補佐 大橋昭治さん
地区副幹事 浜 洋一さん
分区幹事 清水順二さん

会長挨拶

松波恒彦会長

先週の会長挨拶で「新世代のための月間」についてのお話をしましたが、例会後に私は鈴木淑久さんと共に名古屋熱田RACの例会に出席してきました。当日は遠山さんの卓話を聞くことができ、大変感銘を受けました。台湾についてお話しになり、遠山さんの台湾への気持ちが伝わってきました。若いローターアクトの皆さんは、台湾と日本の関わりについて、とても勉強になったと思います。9月9日(日)はナディアパークで行われたRACの地区の親睦イベント「フォトラリー」に出席してきました。ツイッターを使い、写真を撮り、クイズに答えるという内容でした。皆、スニーカーにTシャツでしたが、私は挨拶を頼まれていたのでスーツで参加したため、汗だくになっていました。一緒に出席した平野幹事、八木沢ローターアクト委員長も同じように汗だくになっていました。



9月7日(金)は千田ガバナーのテーマである「地区クラブとの交流」のため、近藤ガバナーノミニ、高須直前会長、天野さん、平野好道さん、西本副会長と私の6名で豊橋ゴールデンRCを訪問しました。進行状況が非常に洗練された例会で、大変勉強になりました。お土産として全員に豊橋の佃煮を頂き、豊橋ゴールデンRC会長から私個人に豊橋の安久美神戸神明社で行われる『鬼まつり』で使用されるお面を頂きました。近々、豊橋ゴールデンRCの方々も名古屋瑞穂RCにいらっしゃるそうなので、私もお土産をどうしようかと迷っています。色々な行事に参加し、真面目に会長職を務めております。

会長・幹事懇談会

例会前、大橋昭治西名古屋分区ガバナー補佐、浜洋一地区副幹事、清水順二西名古屋分区幹事をお迎えして会長・幹事懇談会が行われ、有益なご指導を賜りました。



ニコボックス

神田広一ニコボックス副委員長

- ・本日、ガバナー補佐訪問で貴クラブにお伺いしました。
大橋 昭治さん 浜 洋一さん 清水 順二さん
- ・9月20日は妻の誕生日です。高木 勝さん
- ・妻の誕生日にきれいな花ありがとうございました。
鶴田 浩さん
- ・今日は西名古屋分区大橋ガバナー補佐、清水分区幹事、浜地区副幹事におこし頂いております。松波 恒彦さん
- ・大橋ガバナー補佐をお迎えて。増田 盛英さん
- ・大橋ガバナー補佐をお迎えて。湯澤 信雄さん
- ・ガバナー補佐をお迎えて！宗宮 信賢さん
- ・大橋ガバナー補佐、ご訪問を歓迎します。ご苦勞様です。
高須 洋志さん
- ・残暑お見舞申し上げます。高木 元明さん
- ・出来るだけ出席しますように心がけます。稲垣 豊さん
- ・9月も半ばですが、暑いですね。山本 英雄さん
- ・高村さん、野崎さん、本多さん、増田さん、関谷さん、先日はありがとうございました。吉木 洋二さん

敬老の日のお祝い

本年度敬老お祝い対象者

嶺木 一夫さん 江口 金満さん 布目 徳さん
山田 鎮浩さん 鈴木 圓三さん 岩本 成郎さん
岩田 吉廣さん 越原 一郎さん 高村 博三さん
森 恒夫さん

お祝いの言葉：川本昌市さん

敬老の日は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨とし、昭和41年に制定されました。今回改めて敬老の日を調べ、現在私自身が働けているのもそうした先輩方のお陰だと思いました。そして今後私達が社会に尽くしていけるよう、経験豊富な先輩方に正しい判断を導くようなアドバイスを頂けたらと思っています。いつまでもお元気で長生きして頂けるようにお祈り申し上げます。



お礼の言葉：岩田吉廣さん

本日は長老の方々がお休みされており、私の中で1番の年長者として、お礼のご挨拶をさせて頂きます。私は今年で78歳になります。まだこれからも元気に健康で頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。



出席報告

神田広一出席副委員長

会員65名 出席41名 (出席計算人数49名)

出席率 78.8%

9月 6日は補填により 92.7%

幹事報告

平野好道幹事

- ・9月13日(木)13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にてガバナー補佐との第2回CA・第3回理事会を行います。
- ・9月20日(木)11:30よりヒルトン名古屋9階「つるの間」にて臨時長期ビジョン委員会を行います。
- ・9月20日(木)例会延長の為、13:50よりヒルトン名古屋9階「つるの間」にて第2回R情報・研修委員会を行います。

卓話

西名古屋分区ガバナー補佐 大橋昭治さん

ガバナー補佐訪問

例会の始まる前に会長・幹事懇談会にて、クラブについてお話しさせていただきました。クラブの全容、これからの目標、今年度のRI会長・ガバナー方針に対し、名古屋瑞穂RCがどのように立ち向かい、どう評価するのかを伺いました。明確なご対応と非常に前向きなお話をして頂けました。地区クラブとの交流のためにお出掛けになり、被災高校生支援も予算化されており、本日お話しする内容はもうすでに伝わっていると感じました。

名古屋瑞穂RCでも新しい会員がおみえになると思いますので、最初にこのクラブの「立ち位置」や2760地区についてお話し上げます。RIは日本を3つのゾーンに分け34の地域すなわち地区に分割しております。そこに一人ずつのガバナーがいらっしゃいます。日本で34の地区なので県に1つの地区があるわけではありません。1987年より2760地区は愛知県単独で1地区となりました。皆様十分ご承知の通り、この2760地区は尾張に3つ三河に3つ名古屋に2つ合計8つの分区に分かれています。それぞれの分区にはガバナー補佐が選出されており、しばらく前まではこの名称も「分区代理」と呼んでおりました。ガバナー公式訪問がグループ化され、クラブアッセンブリーもガバナー補佐訪問の時に行われることとなり、ガバナー補佐の責任も重くなりました。「ロータリーの友」の資料によれば、6月末現在、日本の34地区にあるRCの数は約2,300、会員数は約89,000人、当2760地区は全国1位で82クラブ、4,800人余りの会員がいます。出席率も1位で95%ときわめて真面目な地区です。ロータリー財団の活動で申し上げますと、財団では近年「未来の夢計画」と銘うってプログラムを大きく変更しようとしております。2010年7月より世界531地区のうち100地区が試験段階に入り、来年7月からは世界全地区で新制度に移行します。2760地区はその試験地区(パイロット地区)に選ばれ、優れた成果を上げています。人数が多いことはR財団・米山記念奨学会への寄付行為にも現れており、当地区はまさに日本をリードするRCの地区である事がお解かり頂けるのではないかと思います。2760地区の中の西名古屋分区に目を転じますと、この分区は13クラブ、1,095名のロータリアンがおられます。出席率はトップではありませんが、断然トップクラスの会員数です。この分区には大正14年、日本で3番目に創設された「名古屋RC」を筆頭に「名古屋西RC」「名古屋南RC」のような伝統あるクラブや、「名古屋栄RC」「名古屋南RC」のような夜間例会のクラブ、「中部名古屋みらいRC」のような特徴を持ったクラブなどで構成されています。会員増強が叫ばれている今日、女性会員ゼロのクラブが7つも存在するという面も持ち合わせた分区であります。私は7月28日(土)ロンドン・オリンピックの開会式をテレビで見えておりました。さすがイギリスの歴史と文化を感じさせるファンタスティックな開会式でした。「女性の大会」という側面を持った参加204カ国と地域のうち、これまで女子選手を派遣してこなかった3カ国から女子選手が参加、全ての競技が男女で実施されることになりました。イスラム教の戒律が厳しいカタールの女性が公の場で顔や肌をさらけ出すのは異例であり、サウジアラビア・ブルネイも女子の五輪代表を認めてきませんでした。今回方針を変え、女子選手に門戸を開きました。この地区の7つのRCも男女差別を認めているわけではあ



りませんし、「ふさわしい人があれば」との声もきいております。女性にも大きな門を開いていただくきっかけになればとお話しました。2760地区が日本一の地区であるなら、この西名古屋分区はその指導力、伝統力において最高位、最大勢力の分区と言っても過言ではありません。それだけに自己を磨き、クラブの活動を活発化し、ロータリアンの模範となるよう求められております。現在の我々の「立ち位置」を長々とお話してしまい、ベテランの会員にはお聞き苦しい内容だったかと思いますがお許しください。

今年度RI会長は田中作次さんです。日本人としては30年ぶり3人目の会長です。すでに昨年より「ロータリーの友」でたびたび掲載されており、また新年度7月号ではその「人となり」が詳しく報じられています。その文面と写真から自然とほほえみを感じる人柄の方です。未だの方はぜひご一読願います。会長は1月に「奉仕を通じて平和を」を今年度RIテーマに選んだことを発表されました。「平和とは政府間の協定や英雄的な闘争を通してだけ達成されるものではなく、私たちの日々のささやかな行いの積み重ねによって成し遂げられるものです」「平和と紛争解決は、まずは家庭から実践すべきことです。家族全員が平和であればもっと多くの人の平和へと発展していくはずです。」と、大変哲学的で暗示に富んだ言葉が続きますので、私の解説はこれまでとし、原文に当たられることを願います。1つだけ、世界フォーラム開催について、私はこの開催地が「国境のない平和」と題したドイツのベルリンで始まり、来年1月は米国ハワイ、そして年度も押し詰まった5月には「平和はあなたからはじまる」と題し、日本の広島で開催されることは田中会長のテーマとあいなり、会長の強い決意を感じました。決して欧米の会長では出来ない発想であり、開催地であると感じました。皆様も広島へ出かけましょう!

本年度のガバナーは名古屋東RCの千田毅さんです。名古屋東RCでは41年ぶり2人目のガバナーだそうです。医者5人兄弟の三男で本人を除き他の兄弟全員がお医者さんであり、お子様2人を含め、21人がお医者さんという医者一族です。そんな家庭環境からか、今年の会長のテーマは、「温かくして、愛情で包み込むような」感じが致します。「ふれあい、思いやりを持って行動してください。握手、強くもって強く、一人一人が向き合いながら触れ合ってください。相手の体温を感じながらタッチして友情を深めて下さい」と強調されています。

東日本大震災 被災高校生支援について

来年4月入学の被災高校生を3年間支援しよう!ワンコイン60人1組で高校生1人を支援しよう!目に見える支援活動として相互理解のもと相互交流を図ろう!「愛知県にもお父さん、お母さんがいるんだよ」と彼等に寄り添い、心の支えになろうというプログラムです。幸い西名古屋分区はほとんど60名以上のクラブなので「1クラブが1人は受け持とう」とクラブ協議会でご協議いただきました。これから3年間よろしくお願い致します。

「つなごう、ONE COINで、心の輪を!」

地区内交流の活性化

メイクアップが少なくなった今日、同じ2760地区でも他のクラブの様子はさっぱりわからないのが現実です。「もっと他の分区の実情を知ろう!」そうした趣旨でこの事業をテーマとされました。西名古屋分区は東三河分区と交流が決まっています。さらに各RCでは抽選によって相手のRCが決まっています。例えば会員200名近い名古屋RCが一番遠い48名の新城RCであるとか、名古屋から2時間の田原RCは私ども名駅RCが相手になるなど、いろいろ面白い組み合わせもあります。西名古屋分区のRCはほとんどホテルで行われていますが、銀行の会議室とか商工会議所で机並べや、弁当の手配などをご覧頂くのも、このプロジェクトの意味ではなからうかと思えますし、お互いの問題点を話し合われるのも意味あることだと考えます。名古屋瑞穂RCではすでに交流が始まっています。相手クラブの方々がお越しになった時は大歓迎で迎えて頂きたいと思えます。

会員増強について

4月15日地区協議会後に開催された「会員増強セミナー」で会員増強・退会防止の問題点等を会長・幹事・増強委員長とご相談し、今年度増強目標の純増数をお聞きし、合計いたしました。西名古屋分区全体で40名の純増という数字となりました。新年度の会長さん以下の意気込みを痛感致した次第です。私事で申し訳ありませんが、私は会員増強委員会の担当ガバナー補佐でもあります。少なく

とも1クラブでも減少だけのご勘弁願いたいと、増強セミナーでお願いをしております。よろしくご協力ください。

オンツーリスボン

ガバナー方針の最期に掲げられているのは、オンツーリスボンです。毎年世界のどこかの国、どこかの町で国際大会が開かれます。ガバナー自らがこれを発言されたのは、田中作次RIの会長を盛り立てようとのご配慮からだと思えます。リスボンでは千田ガバナー主催の「晩餐会」も予定され、ひよっとしたらRI会長も顔を出されるかもしれないそうです。ぜひこの機会に大西洋東岸で日本にも関係深いポルトガル・リスボンにお出かけになってはいかがですか？ガバナー訪問で千田ガバナーが何をお話いただくのかわかりませんが、そのお人柄に触れるチャンスです。ご本人からテーマの詳しい説明もあるかもしれません。どうぞガバナー訪問を楽しみにお待ちしております。

IM(インターシティミーティング)について

2013年2月20日(水)マリオットアソシアにて開催予定のIMについて、お知らせ致します。IMのテーマは「奉仕と親睦～ロータリーをもっと知ろう、話そう、感じよう～」です。これはガバナー方針をより具体的に表示したものです。IMは「近隣都市数クラブが集まって親睦、情報教育と意見交換の会合」とあります。この趣旨に沿いその原点に立ち帰り、手作りの発表形式の報告会にしたいと考えています。クラブの現況報告、奉仕活動の報告、あるいは親睦活動・同好会・趣味の会の報告、財団新地区補助金対象事業の報告なんでも結構です。「クラブ自慢」を発表の場で、懇親会の場で、ご披露ください。10分程度の発表時間です。発表に関するプレゼン用費用(パワーポイント制作費等)につきましては限度内で用意いたしますので奮ってエントリーください。詳細は後日紙面でご連絡申し上げます。

ガバナー補佐とのCA

松波恒彦会長挨拶

各委員会様々のご意見があると思えますので、ガバナー補佐に色々教えていただきながら、皆で検討していきたいと思えます。

クラブ奉仕委員会:高木勝委員長

従来クラブ奉仕委員会は各委員会の委員長のみで行っていましたが、今年度は次年度以降を見据え、副委員長にも同席していただいております。どういう委員会があり、どのような活動をしているかをメンバー全員に理解いただくことを目的としています。

出席・ニコボックス委員会:梅村昌孝委員長

出席委員会では2ヶ月ごとに出席状況を集計、報告しています。7、8月分は大きな問題はありません。ニコボックスは皆様のご協力で順調に集めることができています。今後ともよろしくお願い致します。

会員増強及び維持・会員選考・職業分類委員会:馬場将嘉委員長

4名の増強に伴い、会員の若返りを目標にしています。維持は退会防止に特に留意し、辞められた方の退会理由をよく掘り下げ、対策を講じたいと思えます。会員選考は質の向上を図る観点から、必ず面談をし、本人の人格や評判に重点を置きたいと思えます。奉仕に対する熱意、出席の義務に対する理解、会費納入の義務と実行、諸活動の参加意欲なども重視します。職業分類は10%までは同業種の会員を選出できるという規則に基づき、進めていきたいと考えています。

大橋昭治ガバナー補佐より

名古屋瑞穂RCではR情報委員会と会員増強委員会、職業分類委員会において3年委員という制度を導入されていますが、3年委員の扱いはクラブによって違います。他のRCでは財団関係の委員会と社会奉仕委員会で導入されているところが多いと思えます。理由として、財団の補助金を対象にした事業は1年では完結しないためです。1年交代だと補助金を獲得する時と実行する時で委員が違ってしまいます。24RCの社会奉仕事業に関しても同じことが言えます。3年委員という形でなくても、委員長・副委員長を含めた委員会メンバーの中でそれを受け継ぐ人が最低一人はいた方が事業としては円滑にいくと思えます。クラブ奉仕委員会は委員会の隙間をうめる事が大事な役

役割です。パストガバナーは「クラブ奉仕委員長でクラブの顔が決まる」と仰っています。クラブ活動の根源の場ですので、よろしくお願い致します。

出席はクラブ計画書に3年、5年、10年皆出席者の一覧を掲載してはいかがでしょうか。口頭での発表より会員のやる気を喚起することができ効果的な手段だと思います。

ニコボックスは他のクラブに比べて、目標金額が極めて高いと感じました。素晴らしいことです。ただ、一部の人ではなく平均的に集めていただくことが大事です。目標額が設定してあるならば、今日現在の累計を毎回の例会で発表されてはいかがでしょうか。

会員増強及び維持、会員選考、職業分類の3委員会を1つにまとめているクラブは珍しいと思えます。特に増強と選考の両者を兼ねることに違和感があります。増強では優秀な人を集め、ハードルを高くしていただきたいと思えます。優秀な人が入会しても、クラブがつまらなければ、期待を裏切る上に退会理由になってしまいます。クラブの楽しさ、奉仕活動の熱心さ、ロータリアンとしての潔癖さ、社会に貢献する気持ちが感じられるクラブであることが退会防止にもつながります。

クラブ広報委員会:山口哲司副委員長

活動はウィークリーの発行とメディアへのアプローチ、ホームページの改善です。昨年からの継続事項である会員増強につながる広報にも努めています。

親睦活動委員会:関谷俊征委員長

すでに7月の親睦例会を終えました。会員同士の親睦の場の提供に徹したいと考えています。その場がどういう形であれば、より内容のある親睦の場にできるかということ、それぞれの機会に反映できたらと考え、計画を立てています。12月の親睦例会について、本日の理事会から具体的な形で皆様のご協力をいただきたいと思っています。

プログラム委員会:平野好道幹事

バラエティに富んだ卓話をご用意し、色々な形でプログラムを組んでいます。先々週はプロゴルファーの方をお招きしてお話しいただきましたし、今後研修の委員会の方に来ていただく予定もございます。

R情報・研修委員会:長瀬憲八郎委員長

会員にロータリーの情報を提供し、また、新入会員と若手会員を対象とした研修を行います。委員会を行い、年4回の研修会を予定しています。11月22日に五大奉仕の委員長の研修会、1月31日に新入会員研修会、2月28日・4月25日に若手会員の研修会を予定しています。

大橋昭治ガバナー補佐より

広報はウィークリーの紙出しの枚数を減らす努力を行ってください。IT化に向け、若返りを図るという気持ちで皆さんを説得していただきたいです。活動を外部の人に知っていただくのも大きな役割です。活動を行った時は、市民版でも構わないので、掲載してもらおうと思えます。そのためにもマスコミ関係の方に是非ロータリーに入会していただき、そのような形で広報活動を広げてください。

親睦活動が明確に準備されていると感じました。現在は同好会活動の管理は行っていないとのことですが、誰が責任者でどのような活動をしているかを把握しておくと思えます。親睦活動の場として同好会活動はウエイトが高く、つながりが深いので、補助金を出し、活動を活発にさせていただくこともできると思えます。把握していれば、新入会員にお知らせすることもできます。別の委員会でも構いませんが、他のクラブでは親睦活動が管理されているところが多いです。

プログラム委員会はクラブの重要な役割だと思います。プログラムの内容によって例会が優れたものになり、講師の選択によって盛り上がりやすくなります。地区でも講師派遣の一覧を用意しています。来年はお配りできると思えますので、参考にし、講師との連絡に役立ててください。

これほど綿密に研修を行っているクラブは少なく、特に若手、中間、ベテランに分けての開催は珍しいです。入会時のオリエンテーションで詰め込んでもあまり内容を理解していただけないので、新入会員の方は入会后3ヶ月頃に会員2~3人とベテランの方と何でも気楽に聞けるような機会を設けるのが一番効果的かもしれません。形にとらわれない実質のある研修を行ってください。

会場委員会：湯澤信雄副委員長

活動計画の1つ「マニュアル化しすぎない例会運営」ですが、毎回司会が変わるのでマニュアルなしではうまくいかないという意見もあり、なかなか難しいと感じています。しかし個人の特徴が出るような例会にしたいとも考えています。「なごやか例会」は去年から始まったので、まだまだ運営に不慣れです。委員長共々今までなごやか例会を行ってきたクラブを訪問し、勉強させていただき、本当になごやかで会員同士の親睦をはかれる場となるよう心がけていきたいと思っております。

職業奉仕委員会：宗宮信賢委員長

8月28日に職業奉仕委員長会議に出席してきました。職業奉仕委員会としては10月の職業奉仕月間をどう乗り切るかということ、また職場例会の内容についてを考慮中です。

社会奉仕・環境保全委員会：岩田修司委員長

社会奉仕事業として、継続的に社会奉仕や環境問題対策として行える事を前年度に引き続き検討中です。長期ビジョン委員会と共に1つの大きなテーマとしています。名古屋市の緑政土木局、環境企画課、障害者スポーツセンター等で聞き取り調査を行っています。

新世代奉仕委員会：八木沢幹夫委員長

今年度はRACの例会に2名参加しています。今月は新世代月間なので、RACとの合同例会を開催します。地区内の委員会に出席し、濃密な交流をしたいと思っております。皆さんに新世代の知識を増やしていただくため、地区ローターアクト委員長に卓話を行って頂きました。

大橋昭治ガバナー補佐より

会場は会場設営に専念し、S.A.A.は私語に対し、警告などをお願いします。相手が年配の方だと注意しづらいと思いますが、進行のため頑張ってください。交代での司会は個性が出て、会が和むので結構だと思います。なごやか例会は年齢問わず交流できる良い機会です。

職業奉仕の役割はロータリアンとして、職業を重視する姿勢をお伝えすることだと思います。職場見学会では公共施設や環境問題に関係したものを見学し、知ることが大事です。今年度は24RCの社会奉仕事業のお世話役を名古屋名駅RCが務めます。名古屋市内で約300万円ほどのお金が集まります。各クラブ単位の提案以上にお金が使え、地区の財団よりも支出手続きが容易ですので、是非皆さんの同意が得られるようすばらしいことをご提案いただきたいと思います。

新世代とローターアクトは協力する人数も減り、難しい事業だと思います。新入会員などに呼びかけ、活動にご参加頂きたいと思っております。役員は見守り、報告は参加された会員の方にして頂くのも1つの方法ではないでしょうか。新世代奉仕の1つに青少年交換があります。名古屋大須RCは特に力を入れ、現在2名の高校生をホームステイという形で面倒を見ています。交換学生なので、お子さんやお孫さんが留学するチャンスを得ることもできます。名古屋瑞穂RCでも3ヶ月間のホームステイを行ってはいかがでしょうか。4ヶ月後、交換学生のスピーチを聞いていただくと日本語の上達に驚き、親御さんにも大変感謝されます。

国際奉仕委員会：高村博三委員長

11月に姉妹提携している台北延平RCより新役員の表敬訪問予定があります。節度を大切にもてなし、意見交換したいと考えています。委員会では重要なのは国際大会への参加です。国際大会会長も日本人ですし、当分区のガバナーも出席されますので応援のためにも大勢の会員に参加していただきたいと思います。

R財団委員会：増田盛英副委員長

6月末時点でポール・ハリス・フェロー57名、ベネファクター17名、マルチプルフェロー8名、ソサエティー1名です。25周年にウガンダ共和国に小学校を寄付し、30周年にその一部の教員宿舎を改築するために認証番号を改めて頂戴し、グローバル補助金の事業が動き出すよう努力をしています。また、ロータリーカードの加入を勧めています。

米山奨学委員会：稲垣豊委員長

奨学生の受け入れクラブではありませんが、奨学生に卓話をさせていただくように依頼しているところです。また地区委員会には極力参加し、奨学生との交流を深めたいと思っております。

長期ビジョン委員会：野崎洋二委員長

2014-15年度ガバナーに近藤雄亮さんが決定し、名誉なことであり、ほっとしています。現在は継続事業である社会奉仕活動に重点を置き、検討しています。24RCとの社会奉仕事業とは別にクラブ独自の社会奉仕活動をできないかと、会員から積極的な意見があります。検討中の事業は2つあり、1つは日本の森の再生事業です。宮脇昭さんをお招きし、卓話でお話を伺いました。もう1つは名古屋市の公園を支援する事業で、子供達の養育上、意義があるものだと思います。話し合いの結果、まず日本の森再生事業に重点を置くことになりました。皆が熱心なので前向きに検討し、理事会に提案したいと思います。

大橋昭治ガバナー補佐より

名古屋名駅RCも台湾のRCと提携しました。国内クラブとも提携されていると伺っています。国際奉仕委員長から国際大会への出席を呼びかけて頂き、多くの方が出席頂ける事をガバナーも大変喜んでおります。

R財団は大きな事業です。クラブ全体で取組み、財団の基金を獲得してください。IMの時、発表して頂くと皆の参考になると思っております。

米山奨学は今の難しい時期こそ、中国の留学生を支援してはいかがでしょうか。言葉だけでなく実質のお世話することが大事です。例会等で話をする機会を与えてお世話していただきたいと思っております。

長期ビジョンという制度が必要だと歴代会長では唱えていました。単年度では先を見据えた継続的な事業ができず、会長の独断により、制度ができたり消えたりします。単年度事業と長期事業を区別する時、長期ビジョン委員会の諮問が大きな役割を持ちます。簡単に飛びつかず、よく調査し、その事業をクラブの旗印(柱)にしてください。創立記念日などに活動報告することを習慣づけると良いと思っております。

総括：大橋昭治ガバナー補佐

クラブ計画書で1番気に入ったのは良かった点と反省点が記載されていることです。非常に参考になり、常に見直して先へ進む意気込みが感じられます。これから頑張ってください。特にこの3年間は地区大会からガバナーのフォローまで、全員が地区幹事になっていただく程の一致団結が必要だと考えています。

総括：浜洋一地区副幹事

西名古屋分区の名古屋東RCから出向させていただいております。クラブ計画書に前年度と本年度のことが書いてあるのを初めて拝見し、素晴らしいので自分のクラブにも持って帰りたいと思っています。ポルトガル・リスボンにクラブから6~7名参加していただけたということで千田ガバナーがお礼を申しておりました。よろしく願い致します。また千田ガバナーのたつての希望で作られた高校生支援の決議に関しても御礼申し上げます。選ばれた高校生とコンタクトをとり、3年間かわいがっていただきたいと思います。本日はありがとうございました。

総括：清水順二西名古屋分区幹事

クラブ計画書を拝見し、立派な内容に感心しました。理事会報告の掲載はわかりやすいと思います。同好会についての記載がないので、載せてはいかがでしょうか。今年度の日程計画では地区大会、IM、協議会は全員登録というスタイルに驚きました。それがこのクラブの特色だと思います。来年2月のIMも全員登録いただけるそうで、よろしく願い致します。来月、IMの実行委員長が訪問させていただきます。クラブ紹介やアトラクションにもエントリーいただきたく思います。

例会のご案内

■今週の行事 9月20日(木)

卓話者：愛知県瑞穂警察署刑事課長
愛知県瑞穂警察署刑事課暴力薬物係係長
テーマ：近年の犯罪情勢及び暴力団情勢

■次週の卓話 9月27日(木) ローターアクトとの合同例会

場所：ヒルトン名古屋4階「桜の間」
時間：19:00~20:30

■次々週行事 10月2日(火) ガバナー訪問

場所：名古屋観光ホテル3階「那古の間」
時間：18:30~19:30

■10月4日(木) 振替により休会